

「一般国道2号台道・鑄銭司拡幅」の新規事業化を受けての
山口県国道2号整備促進期成同盟会山防部会のコメント

本日、国土交通省から、「一般国道2号台道・鑄銭司拡幅」が、令和6年度新規事業として予算化されたとの発表がありました。

本部会が念願してやまなかった事業化が実現したことを大変喜ばしく思っております。

事業化に向け、多大なる御尽力を賜りました国土交通省、山口県、国会議員、山口県議会議員、市議会議員や民間期成同盟会の皆様方に深く感謝申し上げます。

国道2号は、西日本の大動脈であり、広域的な物流・人流を促進し、産業力や観光力を強化するとともに、国土強靱化や安全・安心を確保する上で、極めて重要な幹線道路でございます。

当該区間の事業化は、山口県央部の更なる発展に向けた大きな一歩でございます。当該事業により、市民の安全・安心の確保、迅速かつ円滑な物流や交流人口の拡大が実現することを期待しております。

今後も、国、県及び関係団体と連携し、円滑な事業進捗が図られるよう努めてまいるとともに、当該区間の整備効果を最大限に生かした地域の活性化についても、より一層取り組んでまいります。

令和6年4月1日

山口県国道2号整備促進期成同盟会山防部会
会 長 山口市長 伊藤 和貴
副会長 防府市長 池田 豊